

国際交流活動

◇国際学術交流

学術交流協定の締結

2005 年 8 月	東洋工業専門大学(韓国)(現 東洋未来大学校)	Dongyang Mirae University(DMU)
2009 年 6 月	ダナン工科大学(ベトナム)	Danang University of Technology (DUT)
2009 年 12 月	正修科技大学(台湾)	Cheng Shiu University(CSU)
2010 年 6 月	ソウル大学校工科大学(韓国)	College of Engineering, Seoul National University(SNU)
2010 年 8 月	マラ工科大学(マレーシア)	Universiti Teknologi MARA(UiTM)
2012 年 6 月	クライストチャーチポリテク大学(ニュージーランド)	Christchurch Polytechnic Institute of Technology (CPIT)
2013 年 7 月	カーン大学(フランス)	University of Caen Basse-Normandie
2014 年 8 月	ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校(タイ)	Rajamangala University of Technology Thanyaburi (RMUTT)
2015 年 3 月	泰日工業大学(タイ)	Thai-Nichi Institute of Technology (TNI)
2015 年 12 月	トゥール大学(フランス)	Universite Francois-Rabelais Tours (UFRT)
2018 年 7 月	マレーシア科学大学(マレーシア)	Universiti Sains Malaysia (USM)
2018 年 12 月	大連東軟信息学院((中国))	Dalian Neusoft University of Information (DNUi)
2021 年 3 月	国立成功大学(台湾)	National Cheng Kung University (NCKU)
2024 年 3 月	南台科技大学(台湾)	Southern Taiwan University of Science and Technology(STUST)
2025 年 7 月	キングモンクット工科大学ラカバン校付属高専(タイ)	KOSEN-KMITL



DNUiとの学術交流協定の調印



オンラインでのNCKUとの学術交流協定の調印



STUSTとの学術交流協定の調印

◇学生の国際交流活動

- ・海外インターシップへの派遣（派遣国と学生数）
2009 年度：タイ(2)、2010 年度：フィリピン(1)、2011 年度：中国(1)、インドネシア(1)、フィリピン(1)、2012 年度：香港(1)、シンガポール(1)、2013 年度：米国(1)、中国(1)、台湾(1)、2015 年度：タイ(1)、香港(1)、ベトナム(1)、2017 年度：マレーシア(1)、2018 年度：タイ(4)、2019 年度：タイ(1)、2021 年度：オンライン(20)、2022 年度：オンライン(1)、マレーシア(1)、台湾(4)、2023 年度：ニュージーランド(5)、台湾(6)、マレーシア(3)、韓国(5)、タイ(13)、イギリス(1)
- ・英語による専門授業（協定校からの講師招聘および遠隔授業）
2017 年 12 月：高松キャンパス(ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校)、2018、2019 年 1 月：詫間キャンパス(マラ工科大学)
2020 年 1 月：詫間キャンパスへ英語授業の遠隔配信(マレーシア科学大学)
2020 年 11 月～2021 年 1 月：SDGs Webinar 2020の代替オンラインセミナー

◇香川高専・他高専・高専機構が主催・共催した学生の国際交流活動(2024～2025年度)

期間	派遣・受入	人数	派遣先・受入国	プログラム
2024, 7/13～7/16	派遣	8	台湾	台湾国立聯合大學 第7回日台国際カンファレンス
2024, 8/14～8/31	派遣	2	マレーシア	令和6年度高等専門学校学生海外研修(マレーシア・ベナン)
2024, 8/19～9/25	派遣	1	シンガポール	シンガポールポリテクニク語学研修
2024, 9/1～9/15	派遣	11	マレーシア	マラ工科大学(UiTM) 英語研修
2024, 9/7～9/25	派遣	12	台湾	台湾国立成功大学との合同授業を通じた AI およびロボティクス分野の国際的人材育成プログラム
2024, 9/1～9/8	派遣	7	タイ	タイ高専(KOSEN KMUTT) 短期グローバル研修
2024, 9/8～9/21	派遣	20	タイ	ラジャマンガラ工科大学(RMUTT) 研修(第1期)
2025, 2/26～3/9	派遣	9	タイ	ラジャマンガラ工科大学(RMUTT) 研修(第2期)
2025, 3/5～3/17	派遣	9	韓国	永進専門大学校英語研修
2025, 3/7～3/23	派遣	1	シンガポール	シンガポール科学技術研修 2024
2025, 8/21～8/27	派遣	1	タイ	TJ-KOSEN サマーキャンプ in バンコク
2025, 8/30～9/20	派遣	3	ニュージーランド	Ara 海外英語研修
2025, 9/7～9/21	派遣	12	マレーシア	マラ工科大学(UiTM) 英語研修
2025, 9/7～9/22	派遣	14	タイ	ラジャマンガラ工科大学(RMUTT) 研修(第1期)
2025, 9/17～9/20	派遣	34	韓国	韓国ソウル研修旅行
2025, 9/17～9/26	派遣	3	台湾	南台科技大学での成果発表、成功大学での学生交流
2025, 12/10～12/14	派遣	6	タイ	タイ高専(KOSEN-KMITL) 短期グローバル研修
2026, 3/1～3/14	派遣	3	タイ	ラジャマンガラ工科大学(RMUTT) 研修(第2期)
2026, 3/10～3/24	派遣	9	韓国	永進専門大学校英語研修

◇香川高専グローバルエンジニア研修プログラム（GETプログラム）

【概要】 本校と学術交流協定を締結する海外の大学（以下、協定校）との間で研究課題を共有できる分野において、本校学生を派遣し協定校の教育研究環境で自らの専門分野に取り組む。また協定校から学生を受入れ、共に研究課題に取り組む。これらによって、英語を用いたコミュニケーション能力を向上させると共に、海外異文化の理解や自国日本の理解を深めることを目標とする。

これまでの実績
(2019年度以前)

派遣型	派遣先	実施年度	人数
	マラ工科大学	2014年度～2018年度	24
	正修科技大学	2014年度	2
	トゥール大学	2016年度、2018年度	4
	ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	2017年度～2019年度	20

受入型	受入元	実施年度	人数
	正修科技大学	2014年度	2
	マラ工科大学	2017年度	15
	ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	2015年度、2017年度～2019年度	28
	トゥール大学	2016年度～2019年度	13

これまでの実績
(2020年度以降)

派遣先	実施時期	人数
マラ工科大学	2020年、3/2～3/11	2
トゥール大学	2020年、3/2～3/11	2
トゥール大学	2023年、10/6～12/13	2
トゥール大学	2023年、10/6～11/21	1
トゥール大学	2024年、10/3～12/16	2
台湾国立成功大学	2024年、9/7～9/25	6

受入元	実施時期	人数
トゥール大学	2024年、4/15～6/30	2
ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	2024年、4/15～6/15	7
	2024年、11/5～12/20	13
トゥール大学	2025年、4/14～6/30	1
	2025年、4/25～7/5	1
	2025年、4/25～7/19	1
	2025年、5/7～7/31	1
ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	2025年、6/2～7/31	1
	2025年、9/11～12/9	2
	2025年、11/10～12/20	3

◇国際シンポジウム等の開催

- 「日台国際カンファレンス」主催：台湾・聯合大学、共催：香川高専ほか（2019年9月、2021年9月、2023年7月、2024年7月）
- 「環境地盤工学に関する国際シンポジウムGEE」主催・共催：香川高専ほか2015年5月、2016年5月、2018年5月
- 「ナノテクノロジーに関する国際会議 MJIC（旧 NanoSciTech&IC-NET）」共催：マラ工科大学・名古屋工業大学・香川高専 2014年～2024年3月
- 「土木工学と社会資本整備に関する国際会議（InCIEC2015）」：マラ工科大学 2015年9月
- 「エコなエネルギー、材料科学および工学に関するシンポジウム EMSES」共催：RMUTT、京都大学、京都工芸繊維大学、香川高専 2016年12月、2018年4月
- 「International Conference on Creativity, innovation, and Invention in Digital Technology(CIIDT)」本校共催 2018年12月、2025年1月
- 「The 1st International Workshop on Smart Robotics and Applications」香川高専、南台科技大学、国立成功大学および国立精華大学との合同ワークショップ、2024年3月



合同授業（成功大学、2022年12月）



NANO SciTech & IC-NET 2015（マラ工科大学）

◇外国人留学生 国・年度毎の留学生入学者数

出身国	ドイツ	カンボジア	中国	インド	インドネシア	韓国	ラオス	マレーシア	モンゴル	フィリピン	スリランカ	タイ	ベトナム	その他	計
編入学年度															
令和8年度（2026年度）				2	1			1				1		1	3
令和7年度（2025年度）					1				1			2		1	4
令和6年度（2024年度）		1						1							2
令和5年度（2023年度）					1			1							2
令和4年度（2022年度）						(1)	1	1							3
令和3年度（2021年度）								1							1
令和2年度（2020年度）								2	1			(1)		1	5
平成31年度（2019年度）									3						3
平成30年度（2018年度）															
平成29年度（2017年度）	7	4	5	1	13	2(2)	9	78	10	9	7	12	11	6	176
昭和60年度（1985年度）															
計	7	5	5	3	16	5	10	84	16	9	7	16	11	9	203

その他の出身国は、メキシコ、チュニジア、マダガスカル、ブラジル、コロンビア、ケニア、パキスタンから各1名、ウガンダから2名。（）内：専攻科生

留学生関係行事

- ① 四国地区高等専門学校外国人留学生交流活動
- ② 留学生見学旅行（両キャンパス合同）
- ③ 「留学生交流会」を毎年開催
- ④ 留学生の地域活動
（国際交流団体等の主催する各種イベントへの参加）



留学生見学旅行（高松・詫間キャンパス合同）